

令和6年度 西里校区敬老会



9月13日（金）熊本市食品交流会館ホールで開催の敬老会風景（P7 参照）



深まる秋、西里のあちこちで見られる風情。
稲穂は秋の西里を彩る美しさです。

広報 にしざと

第41集

令和6年10月19日

発行所 西里校区

まちづくり委員会

住所 〒861-5524

熊本市北区碓川町900

TEL 096-245-3707

人口・世帯数の推移

〔令和6年10月1日現在〕

	人口(人)	世帯数
熊本市	731,086	362,318
北部管内	28,570	13,026
西里校区	7,399	3,350

ホープさん紹介

平井 希奈さん（西里小六年）



八月十日に、熊本空港カントリークラブで実施された第二十八回熊本空港CCジュニアゴルフ大会 小学生の部に出場しました。九州各県から自信のある選手が集



まる中で、自信と誇りをもって活躍しました。

●いつからゴルフをやっているの
小学校三年生の夏休みからやっています。

●ゴルフをやるうと思ったキッカケは
お父さん、お母さんもゴルフをやっていて、一緒にやって面白かったので、続けています。

●ゴルフの練習場所は
サンバレーゴルフプラザ（北区下碓川二丁目七・八）

毎日学校が終わってから、一時間半程、レッスンを受けています。

土・日も二時間程練習をしていて、試合があれば遠征しています。

●女子ゴルフ界では熊本の竹田麗央さんが大活躍ですが今後の目標とかは
プロゴルファーになるのが夢です。

はつきりとした返事が返ってきました。来年からは、中高生の部で、活躍を期待しています。（今のうちに、サインでも貰っとけばよかったかなと、思った次第です）明るく、何事にも一生懸命取り組む希奈さん。西里の次代のホープとして期待されます。

このように活躍する西里の子どもの姿は、私たちの自慢です。これからも頑張ってください。

西里校区自治協議会



自治協議会

会長 松本幸夫



今年は、正月に能登半島地震が発生し、甚大な被害がでました。家屋倒壊や崖崩れ、大火、津波等で、未だに避難生活をされている方々や、断水の地区があります。被害に遭われた方々に心からお見舞い申し上げます。

さて、今年の夏の高校野球選手権大会は、京都国際高校が初優勝しました。また、米大リーグでは大谷翔平選手が、51ホームラン、51盗塁の前人未到の記録を達成して、さらに更新中です。(9/20付)。さらに、パリ・オリンピック大会やパリ・バリンピック大会で、日本勢の大活躍があり、感動の連日でした。

その反面、深刻なロシアとウクライナでの戦争やイスラエルでの紛争等、建物の破壊や罪のない子ども達や一般人の命が簡単に奪われています。戦争はこの世から即無くさねばなりません。世界の平和を心から祈ります。

ところで、私は西里校区自治協議会の会長3年目です。ここで自治協議会の規約の目的と、事業を紹介します。

(目的) 協議会は、校区の地域団体の連係協調のもとに、円滑な校区運営と地域活動の推進を図り、豊かで活気あふれた住みよい地域社会の形成に資すること。

(事業) ①地域団体相互の連係調整に関すること
②地域の活性化に関すること
③青少年の健全育成に関すること

- ④環境美化に関すること
- ⑤保健福祉の増進に関すること
- ⑥防災・防犯に関すること
- ⑦生涯学習の促進に関すること
- ⑧文化の振興に関すること

以上のことを、約20の所属団体と4つの賛助会員で、左記の表隣保数2戸数1,969、団体補助金(戸当たり1,500円)を活動資金として、西里校区自治協議会運営委員で年間に6回会議を行い運営しています。

さて今年は、5年ぶりに「西里校区自治協議会合同視察研修会」を実施し、「益城町の震災遺構阿蘇神社・北里柴三郎記念館」等を見学しました。益城町の震災遺構見学では、2名の語り部さんの講話とDVDでの益城地震と能登半島地震の説明、布田川断層(谷川地区)の見学をし、地震の怖さや2つの逆断層を実際自分の目で見て、改めて自然の驚異を感じました。

それから、7月3日から新千円札の顔になった「北里柴三郎記念館」を見学しました。映画で北里柴三郎先生の生い立ちと、近代日本医学の父で世界的な細菌学者の研究や偉業(熊本医科大学・東京大学医学部・ドイツ留学・ジフテリア酵素と破傷風毒素の抗血清の開発等)を研修しました。

また、健康まちづくり委員会では、西里校区のまちづくり事業の一環として、熊本保健科学大学の戸渡洋子先生と学生さんの協力のもとに、5年ぶりにアンケート調査が実施されました。5年前の調査との比較をして、皆様の健康をチェックされてください。

最後に、10月の西里校区大運動会ふれあいフェスタinはくぶ11月の井芹川大掃除来年1月の校区駅伝大会・フードバルどんとや3月の健康ウォーキング大会等の行事があります。

「健康で明るい緑豊かな西里校区」を目指しますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。

校区内の全世帯から拠出いただきます団体助成金(一戸当たり一、五〇〇円)

は、各団体の活動資金として、次のとおり配分されました。

団 体 名	代表者	一戸当たり負担額	金 額
自治協議会(健康づくり委員会)	杵本 幸夫	七〇円	一三七、八三〇円
自治会連合会	徳村 正俊	二〇〇円	三九三、八〇〇円
まちづくり委員会	後藤 和則	一〇〇円	一九六、九〇〇円
青少年健全育成協議会	大村 豊	一〇〇円	一九六、九〇〇円
防犯協会	松村 和行	一五〇円	二九五、三五〇円
社会福祉協議会	緒方 泰英	五〇〇円	九七五、〇〇〇円
体育協会	村上 建夫	三五〇円 (下欄閉鎖除く)	六七三、〇五〇円
交通安全	緒方 光夫	三〇円	五九、〇七〇円
合 計		一、五〇〇円	二、九三七、四〇〇円

西里地域づくりに
1,500円×1,969戸
2,937,400円の
団体助成金が集まりました

自治会連合会

会長就任ご挨拶



自治会連合会

会長 **徳村正俊**

春の総会で連合会の会長を仰せつかりました徳王町内の徳村です。何卒よろしくお願い申し上げます。さて、自治会長は町内の色々な問題に対応したり、町内の事業運営に携わり日々忙しい日々を送っております。その上に連合会の仕事があります。その仕事とは、ほたる鑑賞会・校区夏祭り・校区敬老会・北部フェスタ・健康ウォーキング大会等々があります。連合会が一致団結して取組むことが重要であると考えております。今後とも協力をお願い申し上げます。

西里校区のスローガン「健康で緑豊かな校区」を目指して、連合会も微力ながら一歩ずつ前進してまいりたいと思います。

これから今まで以上に
ご協力とご指導をお願いし
てご挨拶いたします。



まちづくり委員会

会長 後藤和則

西里校区まちづくり委員会では、今年度も「井芹川と共に生きるまちづくり」をテーマに、西里の発展のため、各種活動を計画しております。

主なものは、五月末から六月の初めにかけて実施した西浦川流域でのホテル観賞会、今回の広報にしまとの発行、十一月の井芹川大清掃・花植え等の事業を行う予定です。一生懸命頑張りますので、今後とも「まちづくり委員会」に皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いたします。

西浦川のほたる観賞会

（五月十八日～六月二日）

今年は「ほたる観賞会」に先立ち、十七日（金）に前夜祭と称して西里小学校六年生を中心に、自分たちの住むまちの宝を、知って、見つけて、受け継いでいく体験会を実施しました。地域の方々と熊本保健科学大学のボランティアサークル「Rideto（リデト）」の皆さんにもご協力いただき、竹切、ペインティングをし、一緒に竹灯籠を作りました。

作業の後は、一夜限りでライトアップした瑞巖寺跡を会場に、地域の歴史の話を聞きました。期間中は月夜に乱舞するほたるの幻想的な明かりが、来場者延べ三千人をお迎えしました。西里校区の自治会長・交通指導員・防犯協会・消防団そして役員の皆様のおかげで、期間中事故もなく無事に終了することができました。ありがとうございました。



井芹川大清掃は十一月十日(日)

本年で二十八回目を迎えます、校区民挙げての労力奉仕の井芹川大清掃は、十一月十日（日）です。昨年同様の場所となりますので、自治会長さんの指揮下でご協力をお願いします。

西里校区自治協議会運営委員

(令和6年4月1日～令和7年3月31日)

役職名	氏名	地域団体名
顧問	松村 秀逸	熊本県議会議員
相談役	坂田 誠二	熊本市議会議員
会長	内田 昭治	前自治協議会会長
	松本 幸夫	自治協議会会長
	徳村 正俊	自治会連合会会長(徳王)
	緒方 泰英	社会福祉協議会会長
副会長	後藤 和則	まちづくり委員会会長
	村上 司	コミュニティセンター運営委員会会長
理事	坂田 隆教	老人クラブ連合会会長
理事	杉内 昭夫	自治会連合会副会長(立福寺)
理事	村上 建夫	大農区長
理事	松村 和行	自治会連合会副会長(北迫)
理事	大村 豊	地育連代表
理事	本田 綱代	体育協会会長
理事	村上 正倫	防犯協会会長
理事	緒方 光夫	青少年健全育成協議会会長
理事	米村 義廣	消防団74分団長
理事	木村 幸司	交通安全協会会長
理事	西嶋 隆信	民生委員児童委員協議会会長
理事	松村 繁光	北部中学校PTA会長(自治協担当)
監事	境 保一	西里小学校PTCA会長
監事	野田 裕	商工会副会長(西里代表)
監事	後藤 哲	健康づくり委員会会長
会計	内田 一孝	自治会連合会監査(五丁中原)
事務局	米本 潔	自治会連合会監査(柚木)
事務局	後藤 光春	自治会連合会監査(豆尾)
事務局	土嶋 晴男	自治会連合会会計(万乗寺)
運営委員	内田 信行	西里コミュニティセンター
運営委員	酒井 重信	自治会長(釜尾)
運営委員	桑本 昭則	自治会長(西浦)
運営委員	北村 義幸	自治会長(長古閑)
運営委員	上田 博之	自治会長(小塚・小秋)
運営委員	水上 隆一	自治会長(田上)
運営委員	田村 敬純	自治会長(生)
運営委員	境 広幸	自治会長(田畑)
運営委員	長記 洋一	自治会長(坂ノ下)
運営委員	八木 治行	自治会長(硯坂)
運営委員	國本 敷	自治会長(緑坂)
運営委員	古田 精一	自治会長(小塚・小秋)
運営委員	西村 清敏	自治会長(古市)
運営委員	西村 和彦	自治会長(上古閑)
運営委員	鶴田 隆	自治会長(赤水)
運営委員	中川 大	自治会長(桑東)
運営委員	内田 里紗	自治会長(川東)
運営委員	平川 洋治	自治会長(下硯川団地)
運営委員	平川 洋治	自治会長(いろは坂)

[illegible]

4

防犯協便り

西里校区防犯協会 会長 松村和行



安全安心で犯罪のない明るく住みよい地域社会を目指し日夜、青パトロールを実施しているところです。抑止力として小中学生の登下校時に合わせて、パトロー

ル強化しています。

此の度三村 様が、令和六年度熊本県防犯連合会より表彰を受賞されました。長年の防犯活動が認められたものだと思います。受賞御目出度うございました。

昨年度の街頭犯罪認知件数では、万引き、自転車盗などが増加しています。万引きの対策としてコンビニ・スーパーなどパトロールを行っています。自転車盗の対策として西里駅の周辺の駐輪場などをパトロールを強化をしているところです。

全国地域安全運動が十月十一日から二十日まで、期間中青パトにより一斉パトロールを強化し実施します。

今後子どもたち(声掛)、女性(強制わいせつ)お年寄り(振込み詐欺)など、犯罪にまきこまれないよう防犯活動を強化し犯罪の根絶を目指し推進委員一丸となって、頑張っていきます。校区の皆様の支援と協力を宜しくお願いいたします。



一斉パトロール



フェスタ



防犯連合会表彰

交通安全協会

緒方光夫

交通安全協会だより



今年度、一、二、三ブロックで交通指導員の交代がありました。二ブロック(田畑・三村さん)三ブロック(北迫・上村さん)で現状四名で活動しています。活動は毎月、一日、十日、二十日、及び交通安全週間に通学路での交通指導に加え、要請により中学校駅伝大会、藤崎宮例大祭、熊本城マラソンでの交通安全整理、各地域での交通安全キャンペーン等に参加しています。又、八月にはコミセンにて高齢者交通安全教室を約三十名の参加で実施しました。歩行者シュミレータでの横断歩道のわたり方を全員に体験して頂き有意義な時間であったと思います。

車を運転する機会が多い中、右左折時、早めの方向指示器点灯をお願いします。歩行者、他車の運転者に早めの意思表示をする事で、渋滞の発生しないスムーズな流れ、交通事故防止に繋がりますので、一人でも多くの方に対応して頂ければと思います。



消防団便り

第七十四分団長 村上正倫

西里校区の皆様におかれましては、日頃より我々74分団に対しまして、ご理解、ご協力いただき、ありがとうございます。

今年度の活動報告と致しまして、7月14日に熊本県消防学校にて行われました、第38回熊本県消防法大会に14方面隊を代表しまして、我々74分団が参加致しました。

悪天候の中での開催という事もあり残念ながら県大会出場は出来ませんでした。16チーム参加の中、5位入賞という事形で大会を終えました事をご報告させて頂きます。

また、今大会を通して、ご支援ご協力頂きました事に対しまして、方面隊を代表致しまして、厚く御礼申し上げます。

これからも、地域住民の皆様の安心安全をモットーに団員一人一人のスキルアップを目指して訓練等に励んで行きたいと思っておりますので、今後とも引き続き、宜しくお願い致します。

女性消防団

第六十八分団長 本田絹代

私達女性消防団は太鼓チーム「翔華隊」とともに地域の皆様へ火災予防や啓発活動に取り組んでお

健康づくり委員会

委員長 松村繁光



西里校区健康づくり委員会の松村繁光です。委員会のお世話をして5年目になります。

健康ウォーキング部会・いききサロン部会・運動部会・食生活改善部会 5つの部会 53名の構成員で活動をしています。

「健康で明るい緑豊かな西里校区」

目的 住民の健康寿命が延びる
住民一人一人が自分自身の健康づくりに取り組み

校区の多くの人が参画する
西里校区には保健科学大学専門学科校があり、何かと相談、アドバイス、施設使用のご協力を受けております。

熊本市北区地域コミュニティづくり支援補助金事業を西里健康づくりアンケート調査に、活用できる次第になりました

一言で健康づくりといっても、身体・心・地域のコミュニケーションの人と人との、つながりの健康も大事だと思います。

食生活であり、身体を動かす健康づくりであり、健康づくり委員会では、年間恒例のウォーキング大会を開催、町内外より多数の参加者で健康づくりを実行しています。

食生活改善部会では各町内に出向き減塩食のデモンstrレーションを開催、地域の主婦の皆様多数参加されています。

西里健康づくりアンケート調査は、5年に一度の調査です。

自治会長様、各団体様の協力を仰いでできる事業です。

この調査集計結果で、各町内(サロン)健康づくりに関して、学習会を開いたら、西里校区住民一人一人が、健康づくりに意識が高まり将来的には地域町内全員が心身健康なまちづくりが実現できるのではないのでしょうか。

北部中学校だより



北部中学校 校長
水田 貴光

北部文化の日

北部中学校では、特色ある取り組みとして、総合的な学習の時間に入れています。1年生は「charming K(熊本市の魅力発見)」、2年生は「project N(ナイストライ・職場探求)」、3年生は「Future Creators(ESD探求活動)」に取り組んでいます。

2学期は、総合的な学習の時間での成果を発表する「北部文化の日」を企画しています。この「北部文化の日」には、午前中に各教科での成果発表や、生徒による特技発表、さらに午後からは、合唱コンクールを予定しております。生徒がどんな活躍を見せてくれるか今から楽しみです。

北部中学校の生徒には、このような学習や行事を通して、たくさん思い出を作って欲しいと思います。



中体連がんばりました。

6月に行われた熊本市中学校総合体育大会(市中体連)では、たくさん生徒が、今までの練習の成果を発揮すべく、一生懸命頑張りました。

女子バスケットボール、男子バレーボール、男子ハンド

ボール、男子ソフトテニス、剣道(男女)、陸上、体操などたくさん競技で県大会に進出することができました。

中でも、男子バレーボール、剣道(女子)、陸上、新体操の4競技が九州大会に出場、陸上は全国大会まで進出することができました。勝ち負けも大事ですが、感謝する心や最後まであきらめない心、相手をリスペクトする心など、いろいろな心が育つことが部活動の最大の良さであり目的でもあります。中体連に出場したすべての選手に「あっぱれ」を送りたいと思います。

緑化活動に力を入れています

北部中学校では「環境は人を作る」の理念の基に、学校全体で緑化活動に取り組んでいます。

昨年度行われた熊本市学校環境緑化コンクールでは、本校の活動が評価され、熊本市賞(グランプリ)を受賞し、さらに今年度は、熊本県から推薦(熊本県から1校)を受け、全国緑化コンクールに参加することになりました。

体育館前の「彩りスペース」、プレハブ北の「潤いスペース」、グラウンド東の「北中ファーム」、校地北西の「わくわく花壇」など、北部中学校はたくさん緑に囲まれています。

また「わくわく花壇」では、6月と9月に学級花壇コンクールを行いました。

ご来校の際は、是非わくわく花壇に足を運んでいただき、花々をご鑑賞くださいますよう、よろしくお願いいたします。



小学校便り

『たいが跳ねる西里笑楽校』を目指して



西里小学校 校長
右ノ子 隆博

四月からお世話になっております、右ノ子隆博と申します。西里校区の皆様、よろしくお願いたします。

本校は、五十一人の一年生を迎え、全児童二百九十三人、教職員三十一人で令和六年度をスタートしました。自然に囲まれ地域にあたたかく見守られた環境の中で、子どもたちは元気いっぱい学校生活を送っています。

本校の今年度の学校教育目標は、「主体的に考え行動する子どもの育成」です。授業中はもちろんのこと、学級や学校全体の中で、子どもたちが自ら課題をもち、主体的に考え、子ども同士の対話(聴き合い活動)を通して、互いの考えを尊重し協働しながら考えを高め、学びを深めていく姿を求めています。

また、昨年度に引き続き、「『たいが跳ねる笑楽校』を目指す学校像として、笑顔いっぱい笑顔が自慢の楽しい学校づくりに向けて、職員もチーム西里で子どもたち一人一人の思いや願いを大切にしながら教育活動に取り組んでいるところです。

しかしながら教育活動の充実のためには、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力が不可欠です。子どもたちや本校職員の「やってみたいチャレンジしてみたい」という「思い」や「意欲」や「気」を大切に、一人一人がもつよき持味や可能性を発揮することができまようお力をお貸しください。そして、学校からも地域の皆様に向けて元気を発信していきます。

今年度も、折り返し地点を通過しました。今後も、日頃の授業に加え、校外学習、見学旅行、修学旅行、学習発表会、ひびら祭り等のPTCA活動、地域の各団体や熊本保健科学大学との交流活動など様々な行事や活動が盛りだくさんです。地域の皆様には子どもたちの活動の様子を少しでも知っていただけるよう、学校だより「にしごと」や西里小学校ホームページ等を通じてお伝えしていこうと思いますので、ご覧いただけるとありがたいです。

校長のつぶやき



西里小学校 PTCA 会長
児玉 健一

本年度、西里小PTAは「PTCA」として名称を変更しました。PTCAとは、Parent(保護者)、Teacher(教職員)、Community(地域)、Association(会)の略称です。

地域の皆さまの(C)が加わることで、地域全体が一体となり、子どもたちの教育に参画し、協同する新たな体制を目指していきます。このような取り組みは熊本県では、まだ少ないですが全国的には徐々に広がりを見せています。

PTCAを通じて学校は地域に支えられ、地域にも貢献しながら西里校区と共に発展していきたいと考えています。本年度は校区内のさまざまな団体の皆さまにご協力をいただき、新たな活動としてホテル鑑賞会の前夜祭や西浦川での生き物調査、親子木育教室を実施しました。

また、熊本保健科学大学とのイベントを開催し、学生の皆さんにも学校行事にご協力いただきました。

さらに、親子美化作業には多くの地域の方々や企業の皆さまにもご参加いただき、心より感謝申し上げます。

西里小PTCAでは、会員を募集しています。学校のホームページからご登録いただくと、学校行事のお知らせやイベントの案内をメールでお届けします。地域の皆さまの会費は無料ですので、ぜひご登録いただきボランティア活動や、子どもたちと一緒に楽しい活動にご参加下さい。今後の予定としては、10月にミステリーナイト(夜の学校探検 仮想コンテスト)、11月にひびら祭りやアドベンチャーウォーク(小萩山登山)、西里バールンフェスタ(熱気球)、1月に餅つき大会、3月にスマイルフェスタを計画しています。お気軽に学校へお越しください。

これからも幅広い世代の皆さまと力を合わせて、子どもたちの健やかな成長を支えるために尽力して参ります。引き続き、ご理解とご支援をお願い申し上げます。

校長のつぶやき

北部中学校育友会 会長
濱田 真紀

令和六年度北部中学校育友会会長を務めさせていただきます、濱田と申します。

日頃より、西里校区の皆様には、北部中学校育友会活動にご理解とご協力をいただきありがとうございます。また、子ども達の通学時などに地域の皆様の温かい見守りや声かけをいただき、育友会保護者を代表し、この場をお借りしまして感謝申し上げます。

さて、今年度、北部中学校育友会では、中学校との連携をはかり、子どもたちがよりよい中学校生活を過ごすことができることを目指し活動しているところです。多くの方のご理解とご支援をいただき、学校内での緑化活動や、あいさつ運動、卒業生にご協力いただいた制服リサイクル活動などを行っています。

地域の方々との繋がりを大切にし、地域の一員として子どもたちが過ごすことができるよう、今年度もご支援の程よろしくお願いいたします。



フードパル熊本



(株)フードパル熊本
代表取締役 毛利 浩一

日頃より皆様方にはご支援ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。この度の夏まつりにおいて、運営に関わってくださった皆様のおかげで、素晴らしいイベントを実現できました。当日の準備から運営、翌日の撤収まで、猛暑の中ご協力いただき心より感謝申し上げます。

お陰で多くの方々にご参加いただき、地域の皆様との絆を深めることができ、盛況のうちに夏まつりを終えることができました。

来年もまた一緒に、素晴らしい夏まつりを作り上げ、西里校区を盛り上げていきたいと思っています。

フードパル熊本は平成九年にオープンし、食に関する様々な体験コーナーや工場見学、レストランなどの飲食サービスまでおこなう「食のテーマパーク」として、生活者交流型食品工業団地と呼ばれ、令和六年十一月に二十七周年を迎えます。

フードパル熊本には、熊本を代表する食品工場が立ち並び、地元生産者の方々からの新鮮な農産物を直売しており、さらには夏まつりやどんどや、年三十回以上開催するフリーマーケットを通じた地元住民との交流など、オープン以来地元熊本に根付いたファクトリーパークとして活動してきました。

フードパル熊本は、地域との繋がりを大切にしながら、今後も更なる発展を目指して参ります。その中で、TSMCの進出により地域経済が活性化している今こそ、フードパル熊本は地元の農産物や食品を活用し、地域の魅力を発信していくことが重要だと考えています。また、物価高の影響を受ける中で、コストパフォーマンスの高い商品やサービスを提供し、地域の皆様に安心してご利用いただける環境を整えていきます。

食品産業観光、生産者・地元との交流、食品を通じた異業種連携のモデルケースとして熊本の食を牽引するフードパル熊本を今後ともよろしく願いたします。



保育園便り

西里保育園 園長 荒木友紀



今年は例年になく猛暑日が続きましたね。そんな中でも子どもたちは、暑さを吹き飛ばす元氣パワー全開で過ごしています。

西里保育園では、「〇す

こやかな子ども 〇思いやりがあり仲良く遊べる子ども 〇意欲的に生活できる子ども 〇考える子ども」を保育目標に掲げ、恵まれた自然環境の中でのびのびと遊び、様々な活動とおして、一人ひとりの子どもたちが生き生きと輝き、自分を発揮できるように取り組みを行っています。異年齢間での活動とおして、お世話をする・してもらう中で、徐々に言葉のかけ方が変わってきたり、相手のペースに合わせて行動したりする姿が見られるようになり、相手を思いやる心が育ってきていることを日々感じています。様々な人とのかわり、経験の中で感じることに、学ぶことはとても大きく、育ち合いの大切さを実感しています。

昨年度より、地域のイベント等が復活し、保育園も参加させていただき、嬉しく思っています。今年度も楽しみに参加させていただきます。いつも地域の皆様、保護者の皆様に支えていただき、感謝しています。これからも地域の方との交流を深め、つながりを大切に過ごしていきたいと思っています。



で、どうぞよろしくお願いいたします。
最後に、西里保育園には「西里子育て支援センター」を併設しています。毎月季節の制作や、ボランティアの方による絵本の読み聞かせ、バースデー撮影会、赤ちゃんタイム他、イベントも行っています。イベントがない日も自由に遊ぶことができますので、ぜひご利用ください。当日の予約もできますので、親子で気軽に遊びにきていただければと思います。心よりお待ちしております。

「地域の皆様に支えられて」

10周年を迎えました」

五丁こども園 園長 山崎雄三



今年の夏は大変厳しい暑さが続きましたが、そんな中でも子ども達の「遊び」への意欲は盛り上がりを見せ、元氣よく園庭を駆け回



る姿に毎日目を細めていました。
今年度、五丁こども園は開園10年目の節目を迎えることができました。公立保育所民営化として2015年4月、新園舎にて「五丁保育園」として始まり、翌2016年4月からは幼保連携型認定こども園「五丁こども園」として新たに歩みはじめ、現在に至ります。
世の中は少子化により、日本の在り方について様々な議論が交わされるようになっていますが、園で子ども達を見ていると、まだまだ未来は明るい！より明るくしていこう！と元氣をもらいます。
地域の皆様に支えられてきた日々を胸に刻み、感謝を忘れることなく、これからも未来に輝く子ども達の心を育てていきます。
今後とも五丁こども園をよろしく願っています。



民児協便り

北部中生と母子のふれあい交流

西里子育てネットワーク「すいれん」

赤ちゃんや母親との交流を通して、育児への理解や命の大切さを考える授業を北部中で実施し、二年生三十四人が赤ちゃんを抱っこし、母親たちの話に耳を傾け、ふれあい交流を行いました。

北部中学校区の三つの小学校区の子育て支援ネットワークで毎年開いており、この日は子育てサークルに通う生後五か月〜一歳前後の赤ちゃんとお母さんが加されました。生徒は、グループに分かれて、お母さんから首の据わっていない赤ちゃんの抱き方を教わった後、実際に赤ちゃんを抱っこしたり、哺乳瓶でミルクを与えたりしました。

重さ8・6キロの妊婦ジャケットを着用して妊婦の大変さも体験しました。

初めはぎこちなかった生徒達も、赤ちゃんを膝に乗せてふれあううちに次第に表情が和み、みんな優しい、いい笑顔になっていきました。生徒達にとって、命の尊さや子育ての大変さ、父母の有り難さなどについて考えるいい機会になったことだと思います。このふれあい交流は、今年度、2年生全クラスで実施。



赤ちゃんを抱っこしてあやす生徒たち

大農区長

坂田隆教



本年度は、2月、3月において記録に残るような長雨による西瓜を初めとする瓜類の着果不良、又生育期の玉肥大が思うように進まず、販売単価が心配された訳であります。国内需要の活性化や円安による輸入果実の減少により、昨年以上の売り上げを残す事が出来しました。又米作りに関しては、ここ近年の暖冬により、ジャンボタニシの越冬の数が多く被害が心配され、台風による倒伏被害虫が懸念されましたが、順調に生育した様です。

本年は有害鳥獣による農作物への被害も多く発生しており、生ごみ、規格外果実の適切な処理を行い、有害鳥獣を農地へ近づけない様に皆様のご協力を宜しくお願いします。

又本年度より農業委員皆様が交代され、新しく農業委員に貢町の西村 様、熊本市農地利用最適化推進委員に硯川町の野田 様、太郎迫町の坂口 様が就任されましたので、ご報告申し上げます。



老人クラブ連合会

会長 後藤和則

令和三年より三年ぶりに再度連合会の会長をお受けしました。前回同様ご支援の程宜しくお願いします。

今、日本は「超高齢社会」と言われ、全人口の約三千六百四十万人が六十五歳以上となっており、総人口に占める割合は二九・三％と過去最多。私たち高齢

者の立ち位置は隠居然としたものでなく、社会の構成員としての何らかの役割を求められる立場になりつつあります。とは言っても、気力体力の問題は老いとともに大きくなっています。このことは各「老人クラブ」の運営にも無関係ではないようです。「老人」と言う言葉や位置付に対する一種の抵抗は加入者の減少となり、活動に対する無気力となっているようです。各老人クラブの共通の悩みでもあります。老人クラブ連合会としても実状は認識しつつも個々人の方々に、仲間づくり、仲間との交流、そんな場の維持の大切さを、ご理解いただくほかにありません。只言えることは、消極的な思考と行動では活力は生まれません。老人クラブ連合会は西里校区の各種団体の構成員のひとりとして、積極的に連携して校区の発展のために活動しています。

八月二十一日(水)令和六年

高齢者交通安全教室開催

西里コミュニティセンターにおいて、老人クラブ連合会主催で「高齢者交通安全教室」が開催されました。各老人会から二十九名の参加で、県警ひまわり隊より一人一人にモニター画面を使って導かれたシミュレーションを実施し、「みんなで実践！交通事故防止！」高齢ドライバーに多い事故パターンと、必ずやってほしい三つの行動を全員で体験しました。その後、北合志警察署の方から、電話でのお金詐欺や、道路横断中の交通事故多発の話がありました。





スポーツ便り

西里校区体育協会 会長

村上建夫



施しています。

例年七月の第一日曜日に西里校区内の体育施設を使用して校区スポーツ大会。十月の第一日曜日は、西里小学校の運動場をお借りして大運動会。そして、年が明け一月三日は、

フールド熊本一帯で駅伝大会を実施しています。駅伝終了後には、予め宣言したタイムにより近いタイムで走ったかを競う、宣言マラソン大会も実施しています。

また、各競技団体で独自に大会を開催して頂いています。

これらのイベントは、各自治会でチーム編成されるのが理想と考えますが、西里校区は特殊な構成ですので、すべての種目を自治会で構成するには無理があります。

西里校区体育協会役員

西里校区体育協会の役員は、次表の通りです。

役職名	氏名
会長	村上 建夫
副会長	村上 司
理事	米村 浩
監事(自治会監査)	田尻 隆弘
監事(競技団体)	境 保一
顧問(自治協会長)	境 貴史
顧問(県議会議員)	裕本 幸夫
顧問(市議会議員)	松村 秀逸
顧問(自治会会長)	坂田 誠二
顧問(前体協会長)	徳村 正俊
事務局	境 博明
会計	西本 憲一
スポーツ推進員	濱口 明美
スポーツ推進員	福島 弘達
スポーツ推進員	徳永 恵子
スポーツ委員	村上 智子
スポーツ委員	安武 雅文
スポーツ委員	原田 久美子
スポーツ委員	山隈 美絵
スポーツ委員	西村 紀一郎
常任理事	消防分団 長 村上 正倫
	P T C A 会 長 児玉 健一
	1 ブ ロ ッ ク 長 山崎 雄二
	2 ブ ロ ッ ク 長 坂本 浩二
	3 ブ ロ ッ ク 長 切通 亮太
	4 ブ ロ ッ ク 長 原田 勇也
	5 ブ ロ ッ ク 長 未 選 出
	陸上競技代表 米村 浩
	軟式野球同 西本 憲一
	ソフトボール同 緒方 秀治
	バレーボール同 田尻 隆弘
	バトミントン同 福島 弘達
	テニス同 古田 誠二
	サッカー同 境 貴史
	グラウンドゴルフ同 坂田 伸一
	ビーチバレー同 岩下 ルミ子
	ミニバレー同 原田 伸一郎
	パークゴルフ同 松村 繁光

そこで、旧北部町時代から行われていますブロック制を取り入れています。これは、校区を五つに分けその中でチーム編成を行って頂くものです。

構成としては、徳王町(丁目を含む)釜尾町の町内を一ブロック。下硯川町(丁目を含む)の町内を二ブロック。硯川町・北迫町の町内を三ブロック。立福寺町・太郎迫町・万楽寺町の町内を四ブロック。貢町・和泉町の町内を五ブロックと表現してチーム編成を行っています。

このようなシステムで各大会に参加して頂いています。今年も予定どおり実施しますので、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

この他に、北部地域で実施しています「ほくぶ総合スポーツクラブ」のイベント、北区で実施しています

「北区スポーツ大会等」。

これら数々のスポーツイベントに多くの校区民の方に参加を頂き、心からお礼と感謝を申し上げます。

結びに、今年一年間お世話いただき、各競技団体の皆様、ブロック長、体育部長の皆様、さらには自治会全体を取りまとめて頂く自治会長の皆様にも改めてお礼と感謝を申し上げます。

今後とも体育協会の発展のため、皆さまのご指導ご鞭撻を併せてよろしくお願い致します。



青少協便り

西里校区青少年健全育成協議会

会長 大村 豊



地域の皆様には、日頃より青少年健全育成協議会の活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。ウィズコロナとなり様々な行事が再開されました。西里校区青少年健全育成協議会でも、手探り

状態の中少しづつ活動を再開致しました。昨年10月には「第31回ふれあいフェスタinほくぶ」が開催され、青少年大会では西里小学校吹奏楽部現在西里スミルウインズの子供たちが素晴らしい演奏で素敵な音を奏でくれました。11月には西里小学校の「びら祭り」の中で、割り箸鉄砲を子供たちと一緒に作成し参加させていただきました。12月には北部ふれあいクリスマス会、今年8月には西浦川にて「生き物調査」を行い、たくさんの子供たちとふれあい、コミュニケーションを取ることができました。

学校、家庭、地域住民、企業など、様々な主体が連携し、地域全体で子供たちを育む体制を構築することが求められます。地域の資源を活かした体験活動やボランティア活動の推進、地域住民との交流機会の創出など、青少年が地域社会の一員として主体的に活動できる様な環境づくりも重要なひとつです。また、メンタルヘルス支援や子供たちの心の健康を重視し、カウンセリングやワークシッップを通じてメンタルヘルスに関する啓発活動などもサポートできたらと考えます。

今後の活動については、社会情勢の変化や青少年を取り巻く環境の変化を踏まえ、多角的な視点から検討していく必要があると考えています。



地域公民館便り

館長代表 杉内昭夫



西里校区公民館代表の徳王町公民館長の杉内と申します。紙上を借りて御挨拶をさせていただきます。

西里校区内には、皆様ご承知のこととは思いますが二十三館の公民館があります。その内訳を規模別にみると、対象戸数五十戸以内の公民館が十二館、五十戸以上、百戸以内が七館、百戸以上の館は四館となっています。

また運営形態として専任の公民館長がいる館は十七館、自治会長が兼任している六館となっています。このように、校区内の公民館は各々の地区状況に応じた多様な形態の下に運営されています。公民館は、基本的には各々の地区の住民の生活向上めざして、学習、住民の交流、地域課題解決に向け話し合いの場の提供等を行うことにあります。これまで校区内公民館の相互交流の場がなかったので、公民館相互の連絡を密にし、公民館活動の再活性化を目指して、本年六月四日北部公民館西里分館にて、初めての西里地区地域公民館連絡協議会の総会を十六公民館長の出席の下、総会を開催し、本会の設立が承認されました。そこでは、現在公民館が抱えている課題として二点が示されています。第一点は、地域の住民の高齢化、後継者不足、第二点、財政上の負担増等が示されたところであります。

また年一回は同様の会の開催が申し合わされました。今後とも公民館が少しでも地域活動の中核として活用されるよう皆様の御理解、ご協力をお願い申し上げます。

食生活改善

熊本市食生活改善推進委員 上田 律子



西里校区食生活改善推進員代表の上田です。よろしくお願ひします。

私達は「私達の健康は私達の手で、伸ばそう健康寿命、繋ごう郷土の食」をスローガンに食を通して健康づくりのボランティアとして食育活動をしている団体です。西里校区健康づくり委員会の「食生活部会」に参加させていただき、本年度も「やさしい減塩」を目標に校区の方々と対話、調理を通して健康で長生きをしていただく為にお役にたてればと思ひ活動しています。

年に一回おこなっている「すこやか食生活改善推進講習会」を十一月二日(土)西里分館で行います。推進委員の方を募集しています。

問合せ 北区保健こども課
TEL (272) 1128(栄養士)

生活介護・就労継続支援B型通所事業所はなぞの学苑

VIVA! はなぞの

はなぞの学苑

施設長 田上和泉



西里校区の皆様、こんにちは。今年の夏の猛暑日が観測史上最多を記録し、寝苦しくエアコンが欠かせない日々を過ごしていました。しかし、この原稿

を書きながらと窓の外に目を向けると、ひつじ雲がゆつくりと流れ、また帰宅時も、日の入りが早くなったなと、秋の訪れを感じます。

さて、はなぞの学苑は、今年は西里校区で六年目を迎えています。一年毎に歴史の一ページを地域の皆様と共に紡いでいます。またコロナの不安からも解放され、学苑は水を得た魚のように生き生きとした日々を送っています。

各グループの利用者代表で構成する委員会では、「苑外活動では何がしたい」の希望調査に「ハンバーガーを食べたい」が多数あり、「じゃ食べようか」と実行することになりました。事前予約のテイクアウトでしたが、職員の提案で、「折角ならプラネタリアムも覗ようか」と見学も組み入れたところ、利用者の皆さんは宇宙の創世や天体の様相等、興味津々の体験だったようです。

また或る晴れた日、フードパル内の養蜂店で蜂蜜入りのアイスクリームに舌鼓。店頭で対面注文するスタイルは、利用者にとって社会経験を積む良い機会であったことは言うまでもありません。

苑内でも、いろんな発見がありました。今年の夏に食べた西瓜の小さな種を利用者と一緒に、『もしかすると...』と試みに植えてみました。すると小ぶりでしたが、見事に育ち大喜び。何にでもチャレンジすることが大切ですね。また、酷暑の中育ちが心配された、絹さややオクラも収穫にこぎつけました。熱中症対策を行いつつも、利用者は皆バワフルです。職員の方が先に参ったのでは、洒落になりませんかね笑。

このように学苑では、毎年様々な企画を立て利用者が楽しく過ごし、希望を持つて登苑できる環境を工夫しています。体験学習や創作活動にも挑戦する学苑。それは、生きている証しであり、これこそ『VIVA! はなぞの』なのです。

熊本市北2地域包括支援センター ささえりあ北部

いつも皆様方にはご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

高齢者支援センターささえりあ北部は、地域における高齢者の総合相談窓口として、高齢者が住み慣れた地域で尊厳のある生活を継続できるよう、要介護状態になっても高齢者のニーズや状態の変化に応じて必要なサービスを切れ目なく提供する、地域の高齢者支援の中核的役割を担う機関として活動しております。その活動の一部を紹介致します。

- ① 自宅で介護をされているご家族の方を対象に、2カ月に1回第2水曜日に「家族介護者の集い」を北部公民館で実施し、介護者同士で日頃の悩みを話したり、情報交換を行っています。
- ② 介護予防として65歳以上の方を対象に、毎月第2第4金曜日の11時～12時に西里分館で健活教室を行っております。健活教室とはオンラインで講師と6つの会場を繋いで行う体操教室です。3カ月1クールで実施しております。事前申し込み制です。
- ③ 筋トレ体操や脳トレ体操等の様々なDVDを、65歳以上の方を対象に無料で貸出し中です。

①②③ご興味のある方は、ささえりあ北部までご連絡下さい。

なお、各種情報や地域活動の様子などを配信中です。QRコードを読み取って閲覧ください。

今後は地域貢献に尽力してまいりますので、何卒宜しくお願い申し上げます。

〇九六二七五
六三五五



ささえりあ北部 公式LINE



SASAERIAHOKUBU
ささえりあ北部 インスタグラム

西里地域コミュニティセンター便り

令和六年度も次の四人のスタッフにて、コミュニティセンターを管理していますので、皆様宜しくお願いいたします。

・コミュニティセンター事務局長... 米本 潔(緑坂)

・事務管理人... 國本麻琴(小塚)

・夜の部及び土曜日・事務管理人... 後藤光春(豆尾)

・夜の部及び土曜日・事務管理人... 土嶋晴男(柚木)

現在夜の部及び土曜日・事務管理人の土嶋晴男さんが、土曜日の午前中別の勤務の為、代わりに午前中だけ前コミセン所長の松本新郎さん(庄)に代理で頑張っていたいております。

今年もご利用お願いします!

当コミュニティセンターは、西里校区の活性化と団体の活動の中心となつて、自治会長会、体育協会、民生児童委員会など校区内団体の会議や活動の拠点として、又自治会連合会、まちづくり委員会、社会福祉協議会等の事務局機能も果たしています。

その他に定期的に趣味・教養活動・福祉活動の他、地域の集い・会社の研修等、1日限りの使用にもご利用いただけます。

空いている曜日・時間帯が沢山ありますので、是非お気軽に電話で確認し、ご利用ください。

■お問い合わせ先 西里地域コミュニティセンター
☎二四五―三七〇七

編集後記

今回も、編集委員の方々、お忙しい中、ご協力頂き皆様にご報告することができました。予定より遅れましたが、お詫言申し上げます。(米本)

(編集委員)	米本 田上 幸夫	徳村 正俊	後藤 和則
荒木 貴行	濱田 真紀	村上 正倫	本田 健一
村友紀	山崎 雄三	上ノ子 隆博	堀田 隆教
伊和泉	大村 剛	杉内 昭夫	坂田 隆信
伊和泉	伊和泉	毛利 浩一	西嶋 隆信